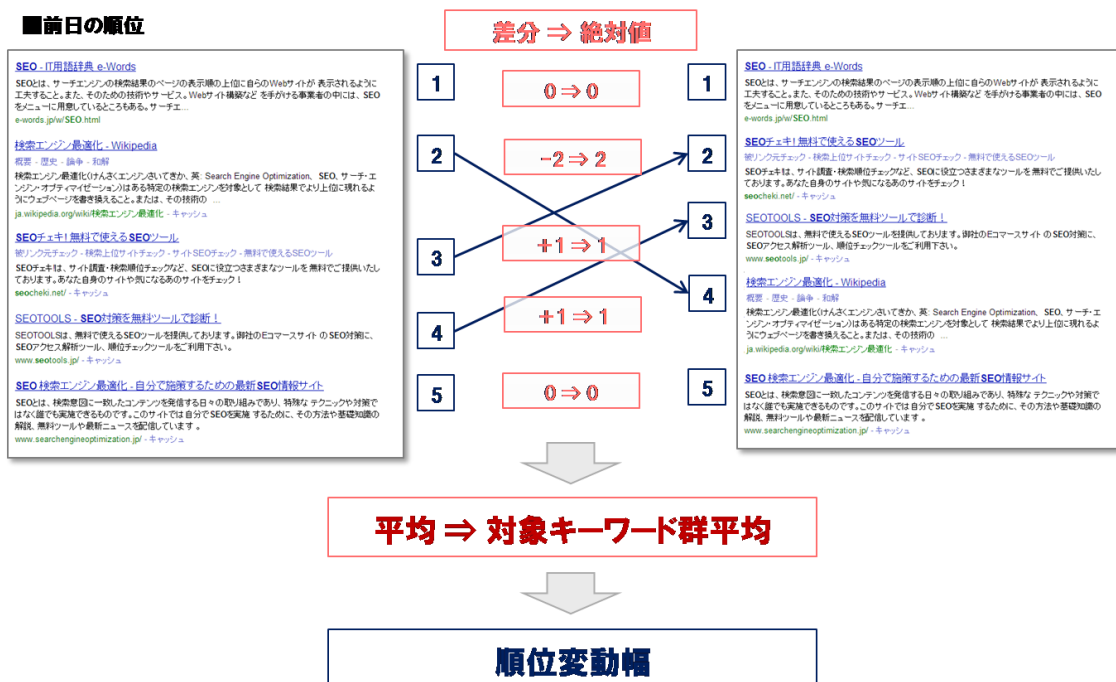


検索エンジン順位変動と動向（2016年1月）

2016年1月の検索エンジン順位変動（PC・モバイル）とその動向をまとめました。

検索エンジン順位変動

自然検索エンジンの順位を毎日トラッキングし、前日比変動幅から順位変動を監視する。



※上記画像はサンプル

順位変動観測指標

観測対象キーワード検索結果における上位サイト URL の前日順位との差分平均推移を算出し、変動幅の増減から順位変動を観測する。

※2015年7月よりモバイル版の観測開始

順位取得項目	内 容	
	PC版	モバイル版
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位	
対象検索エンジン	Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本)	
取得条件	10件表示(100位まで、50位まで、20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外	10件表示(20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	450キーワード(9ジャンル×50キーワード)	
User Agent	—	iPhone
地域設定	日本	設定なし

(※観測対象キーワード)

キーワード種		詳細
①ビッグキーワード		主要業界のビッグキーワード
②地域掛け合わせ	人材系	人材系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産系	不動産系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	人材系、不動産系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③地域掛け合わせ以外	EC系	EC系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	EC系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
④外部施策に依存しないキーワード		個人商店系キーワード(喫茶店、美容室など)と、マイナーな市町村名との掛け合わせを抽出
⑤ビッグキーワード以外の単語		検索数の少ないキーワードを無作為に抽出
⑥Q&A系キーワード		OKWave等のQ&A系のキーワードを無作為に抽出

業界別順位変動観測指標

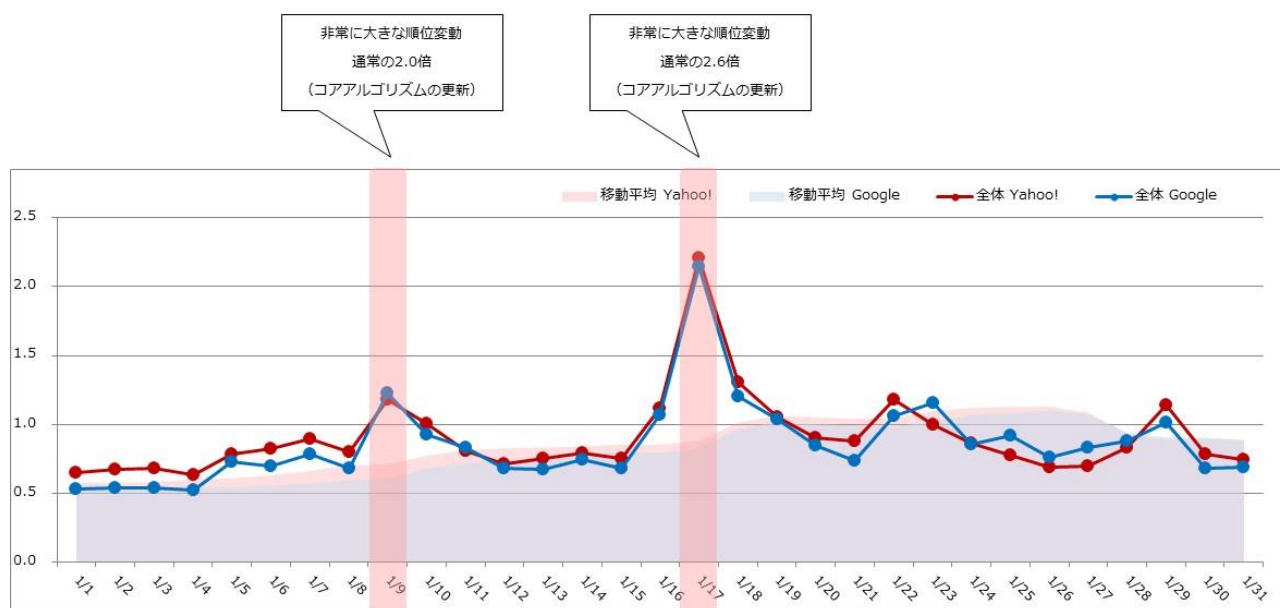
※2014年8月度よりPC版で観測開始

順位取得項目	内容
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位
対象検索エンジン	Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本)
取得条件	10件表示(20位まで)※一部Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	864キーワード(6ジャンル×約100~200キーワード)

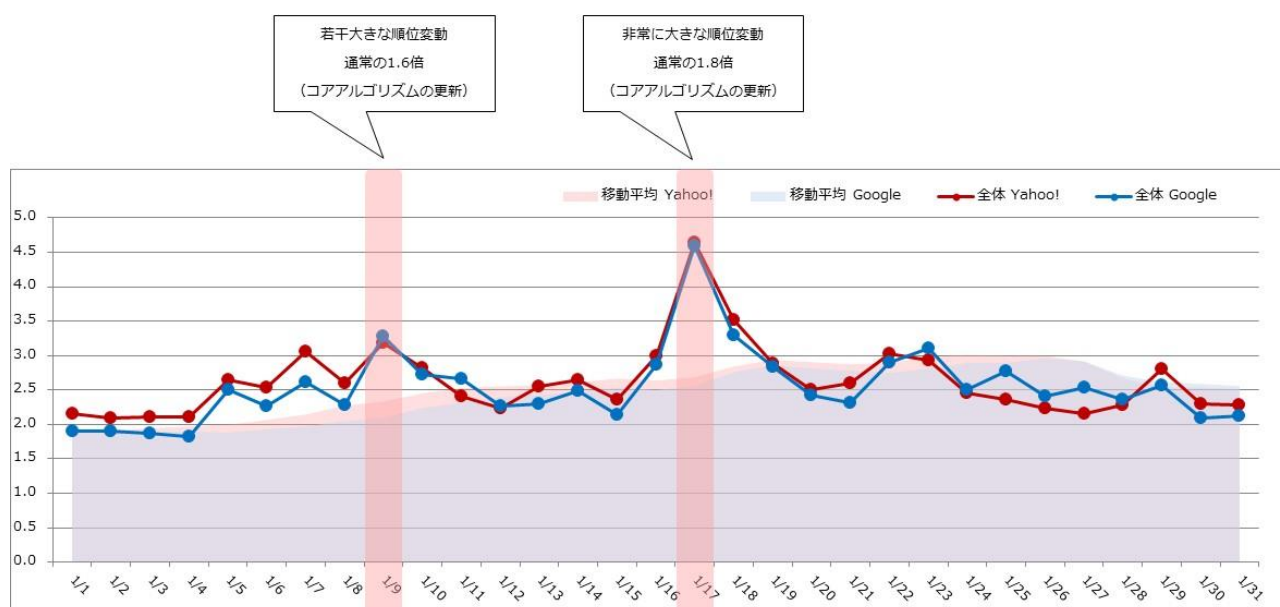
(※観測対象キーワード)

キーワード種		詳細
①人材	転職	転職系単語、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	バイト・アルバイト	バイト・アルバイト系単語、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他人材系	求人系単語、職種・エリア掛け合わせ、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
②旅行	国内	国内旅行系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	海外	海外旅行系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他旅行系	旅行系単語、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③小売/通販	単語	ファッション、インテリア、雑貨系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	「通販」掛け合わせ	単語の「通販」掛け合わせ
	その他通販系	通販系単語
④不動産	賃貸	賃貸系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産	不動産系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	マンション	マンション系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	一戸建て	一戸建て系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他不動産系	不動産系単語、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑤メーカー	自動車	車種系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	コスメ	コスメ系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	家電	家電系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑥金融		金融系ワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出

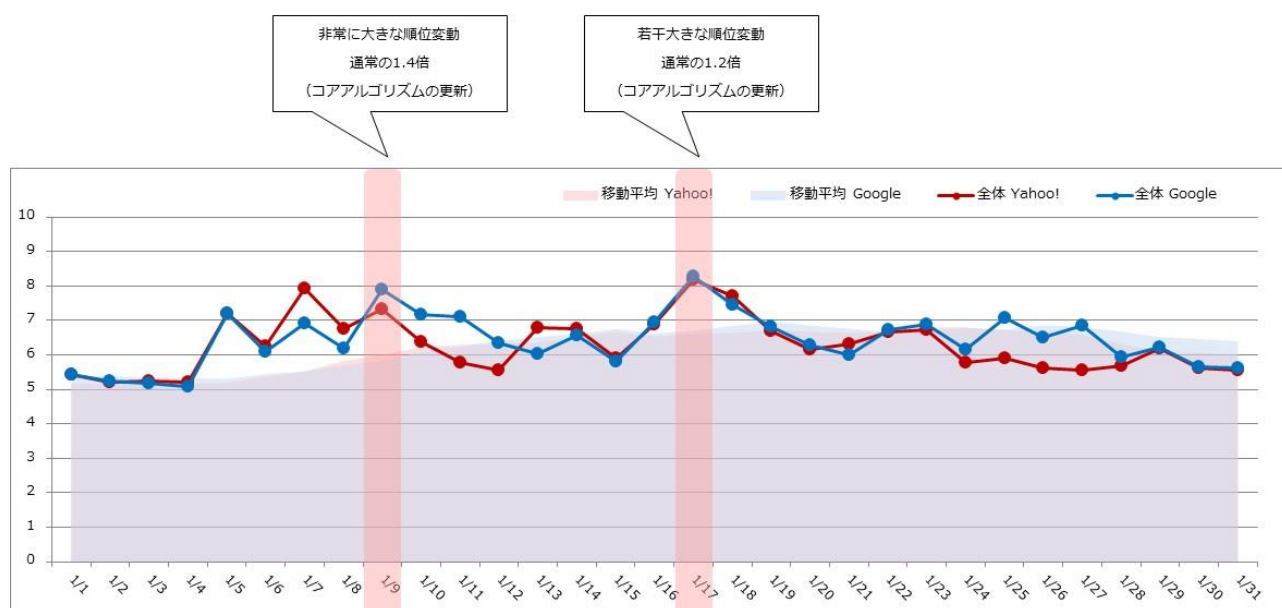
2016 年 1 月変動状況：PC 版 20 位まで



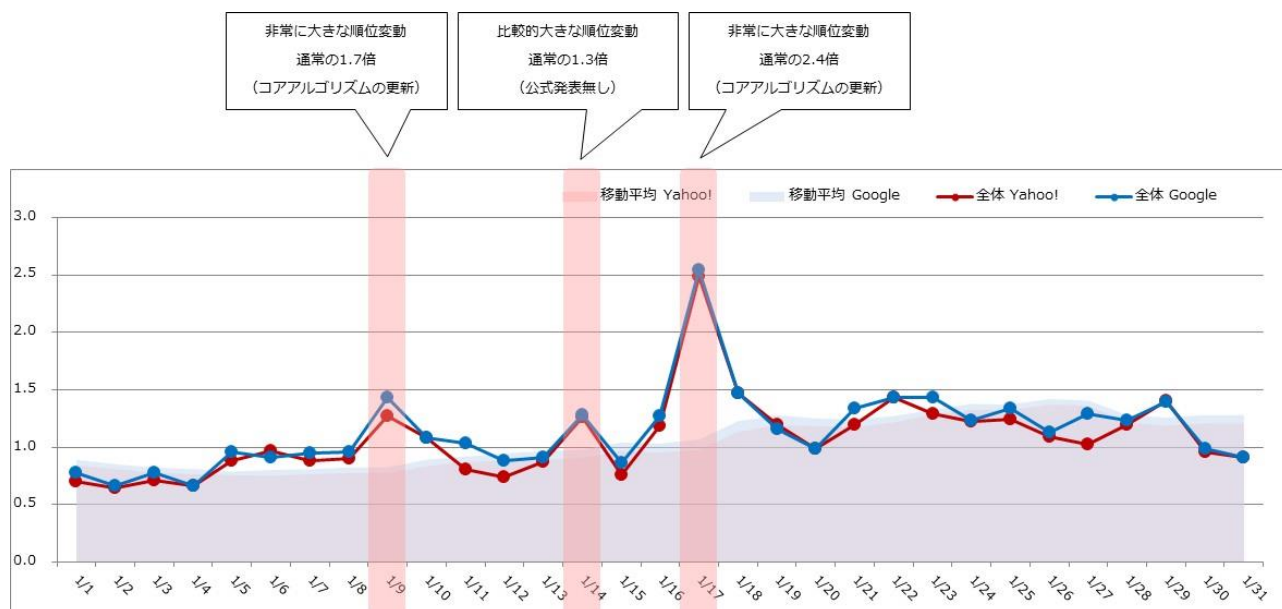
2016 年 1 月変動状況：PC 版 50 位まで



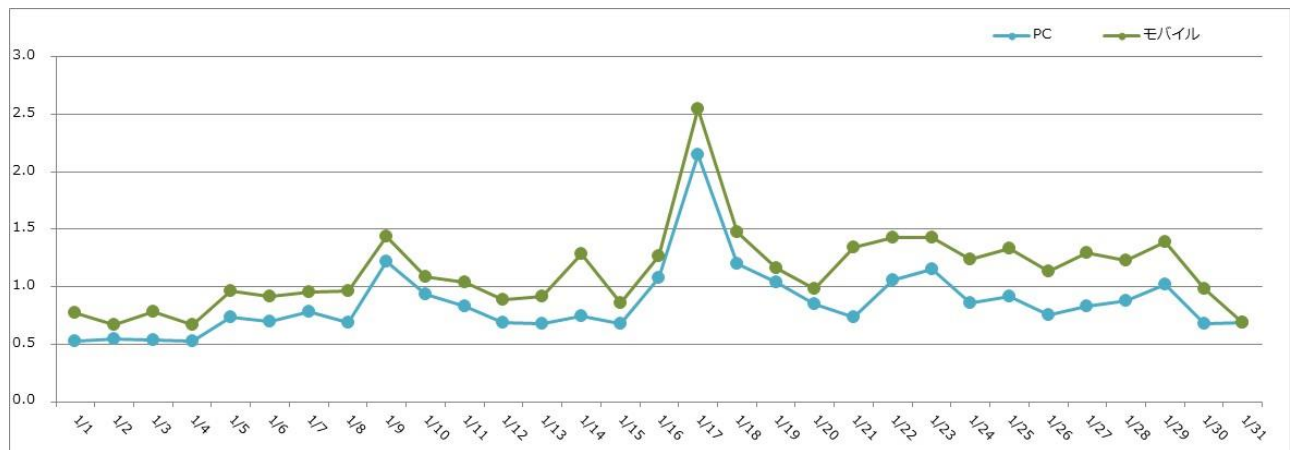
2016 年 1 月変動状況：PC 版 100 位まで



2016 年 1 月変動状況：モバイル版 20 位まで



PC・モバイルの変動状況比較（Google 検索 20 位まで）



※ 移動平均：当日を含む直近 10 日間の変動幅平均

PC とモバイルの変動状況のまとめ

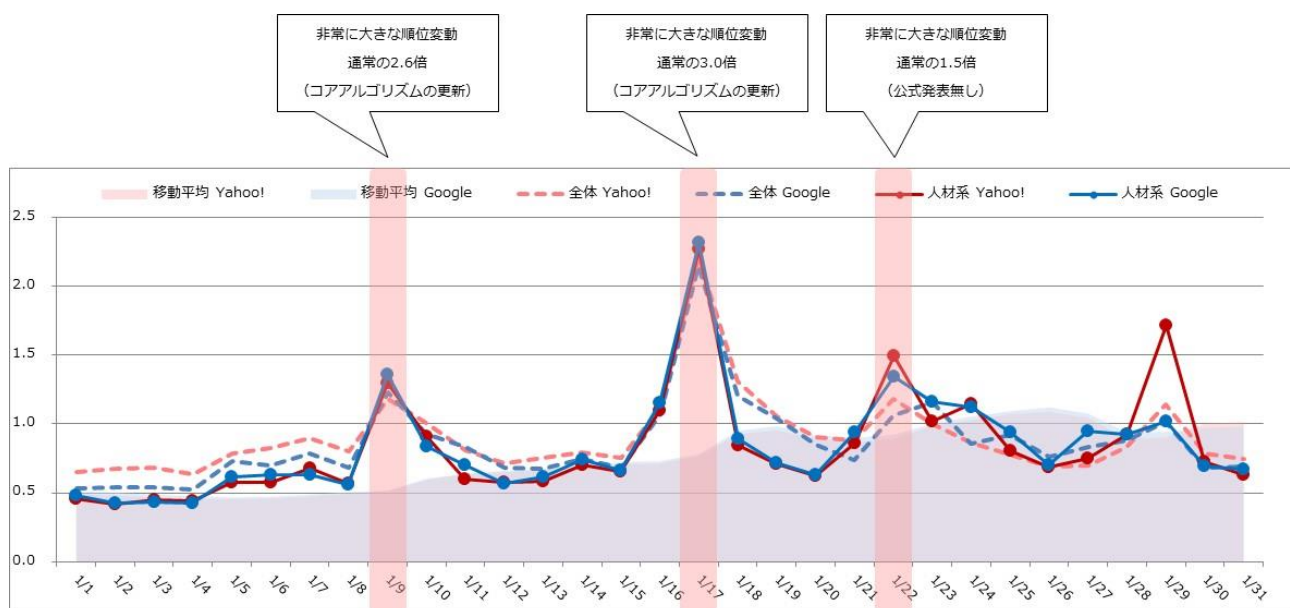
2016 年 1 月の PC・モバイル検索の順位変動状況は、2015 年 12 月に発生した PC 検索とモバイル検索における大きな乖離が解消した模様です。また、PC・モバイル検索ともにほぼ同じ推移の変動でした。

業界別変動状況

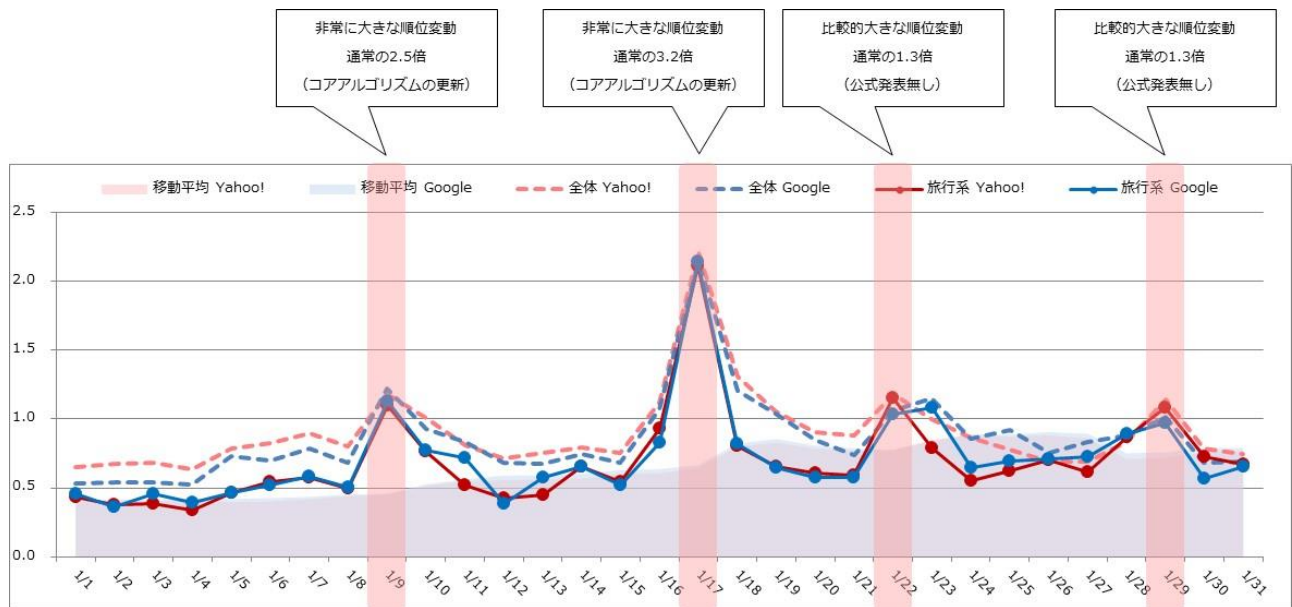
人材・旅行・小売/通販・不動産・メーカー・金融の、各業界別順位変動状況については下記に記載する。

※業界別変動状況は PC 版のみ掲載

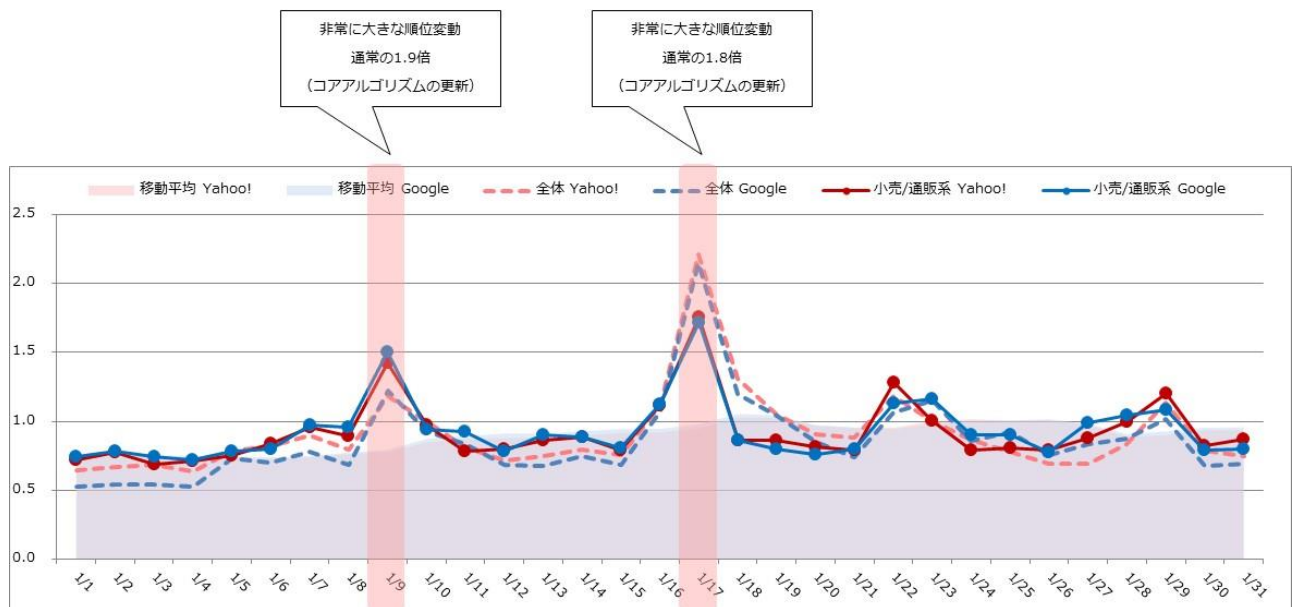
2016 年 1 月変動状況：20 位まで：人材業界



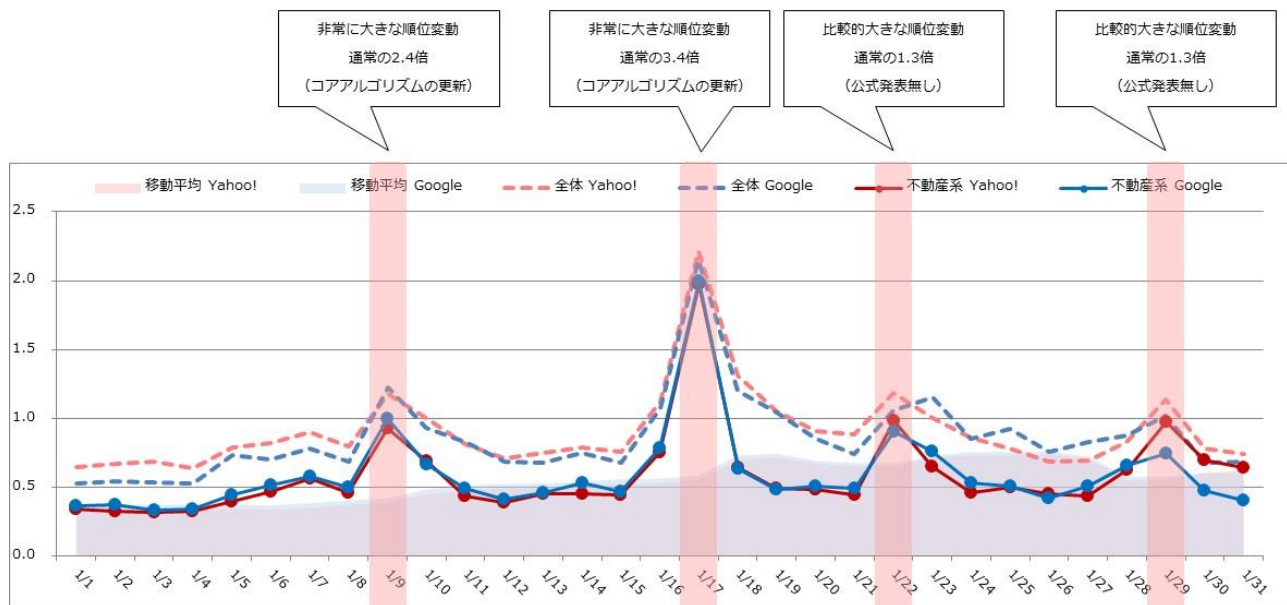
2016 年 1 月変動状況：20 位まで：旅行業界



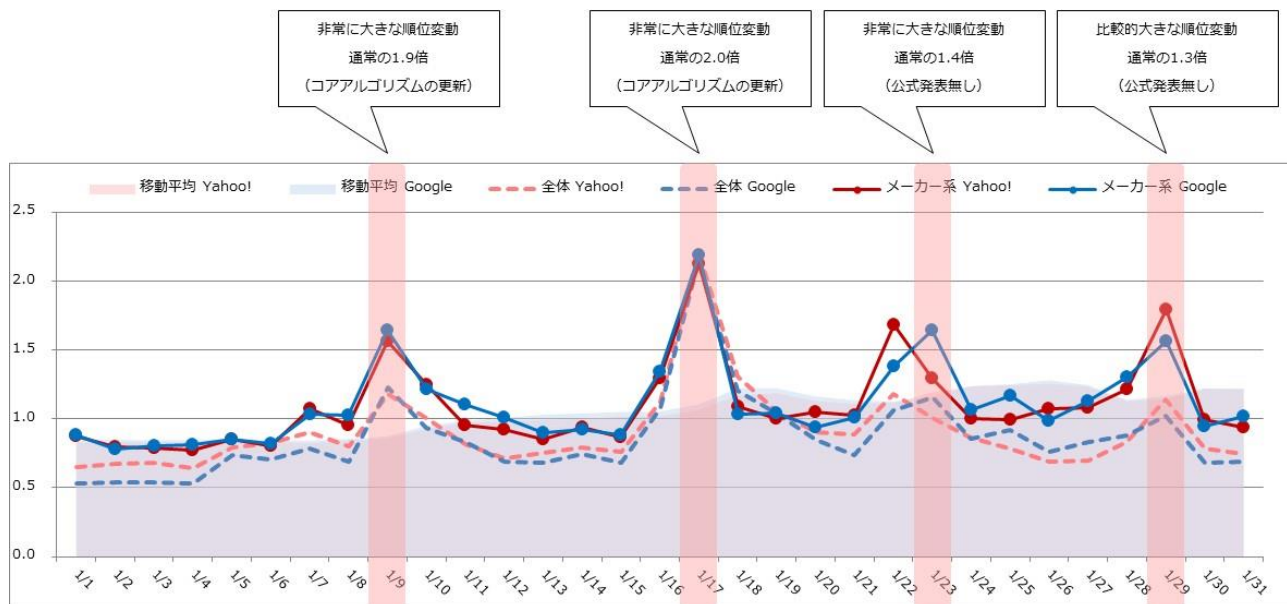
2016 年 1 月変動状況：20 位まで：小売/通販業界



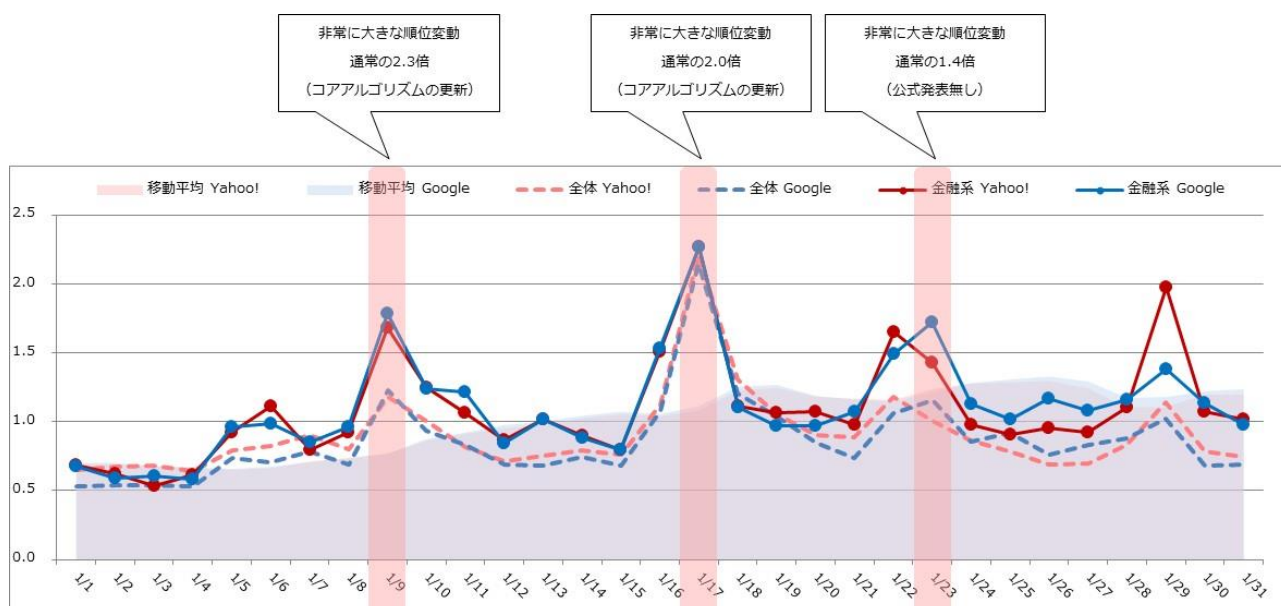
2016 年 1 月変動状況：20 位まで：不動産業界



2016 年 1 月変動状況：20 位まで：メーカー系（自動車・コスメ・家電）



2016 年 1 月変動状況：20 位まで：金融業界



2016 年 1 月 検索エンジン動向

2016 年 1 月 20 日

■Google、AMP のガイドラインを公開

2016 年 1 月 20 日、Google は AMP (Accelerated Mobile Pages。Google と Twitter が策定した、モバイルページの表示速度を改善するためのプロジェクト) ページを Google 検索に対応させるためのガイドラインを発表しました。Google は 2016 年 2 月中に AMP のサポートを開始する予定です。

ガイドラインでは、Google にページを認識させるまでの手順を示しています。

1. AMP に必須のマークアップや独自のタグなどに注意して、AMP ページを作成
2. 作成した AMP ページを Google がクロール可能な場所に配置
3. カルーセルなどに反映されるためには、適切なマークアップを実施
4. AMP チェックツールや Structured Data Testing Tool (構造化データテストツール) を使用して、AMP 規格に準拠しているか確認
5. Search Console の AMP レポートツールやクロールエラーなどでインデックスの状況を確認

<http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/01/accelerated-mobile-pages.html>

<https://drive.google.com/file/d/0BxvWUibQ8jznVGJ1UDlwblUxOHc/view>

2016 年 1 月 25 日

■米 Google、AMP での広告サポートの予定を発表

2016 年 1 月 25 日、米 Google は AMP のサポート開始までに以下の内容を対応する予定と発表しました。

- ・アドサーバーからの広告配信
- ・ネイティブアドを含む、様々な広告ソース・フォーマットへの対応
- ・プレースメントの完全制御
- ・ビューアビリティの計測
- ・20社以上のアドテクベンダーとの統合

<https://amphtml.wordpress.com/2016/01/25/amp-what-about-ads/>

2016年1月29日

■Google、「ウェブマスター向けガイドライン」を改訂

2016年1月29日、GoogleはWebサイト作成者や管理者向けに公開している「ウェブマスター向けガイドライン」を改訂しました。

Googleとユーザーにとって分かりやすいWebサイトを作成する方法を示した「一般的なガイドライン」部分が大幅に改訂されています。一方、スパム行為などの禁止項目を定めた「品質ガイドライン」部分は改訂されていません。この改訂により、現在のGoogleの方針や仕様が更新されています。モバイルやタブレットへの対応推奨やHTTPSページの使用推奨などが明記され、一方で「動的ページはインデックスされないこともある」という項目が削除されるなど広範囲に渡り改定されています。

今回の改訂で反映された内容は全て既に発表済みであり、今回特別な対応は不要ですが、Webサイト作成者や管理者は一通り目を通すことが推奨されます。

<https://support.google.com/webmasters/topic/6001981?hl=ja>

2016年1月の総括

2016年1月の順位変動は、PC・モバイル検索ともに上旬と中旬に非常に大きな順位変動が発生しました。特に1月17日に発生した順位変動は、当社での定点観測において2014年8月23日以来の大きな変動になりました。尚いづれの変動もコアアルゴリズムの変更によるものとGoogle関係者から発言がありました。

また検索エンジンの動向では、2016年2月中旬に開始予定のAMPプロジェクトに関する発表が相次ぎました。

■株式会社アイレップ について

アイレップは広告主のマーケティング成果を最大化するデジタルマーケティングエージェンシーです。国内圧倒的ナンバーワンの SEM 領域に、データを起点とした新たな広告事業・ソリューション事業を加えることで、「ユーザーへの最適な情報流通により、国内外のクライアント企業の成果を最大化へと導くエージェンシー」の立場を確固たるものにしていきます。

—— 会社概要 ——

【社名】：株式会社アイレップ

【所在地】：東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー7F

【URL】： <http://www.irep.co.jp/>

【代表者】：紺野俊介

【設立年月】：1997 年 11 月

【資本金】：5 億 5,064 万円 （2015 年 12 月末現在）

【事業内容】：

- ・ 広告代理事業
- ・ ソリューション事業
- ・ ツール事業
- ・ その他（デジタルメディア事業等）

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-3596-8050 FAX：03-3596-8145

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 E-MAIL: pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL: contact@irep.co.jp